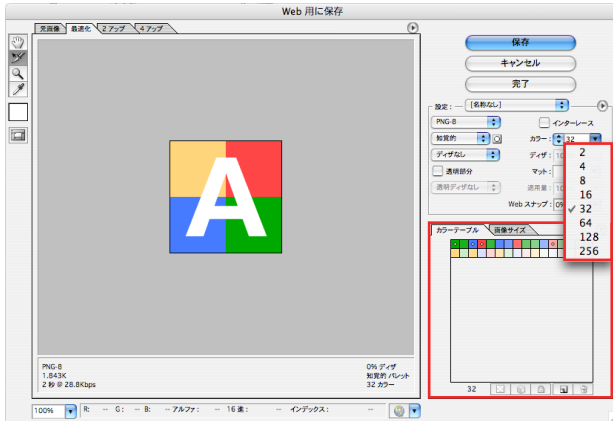




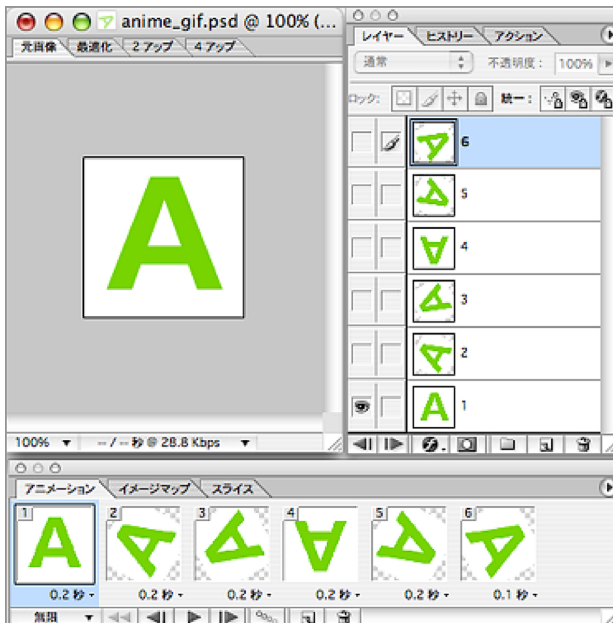
# GIF

じふ

あ  
か  
さ  
た  
な  
は  
ま  
や  
ら  
わ  
A  
B  
C  
D  
E  
F  
G  
H  
I  
J  
K  
L  
M  
N  
O  
P  
Q  
R  
S  
T  
U  
V  
W  
X  
Y  
Z  
数字



Adobe Photoshop の「Web用に保存」画面。  
GIF や PNG-8 など、インデックスカラーの画像を作る際には、適切な色数の設定と、画像内容に見合ったカラーテーブルの設定をすることで、データサイズをおさえ、綺麗なインデックスカラーの画像を作ることができる。



Adobe Photoshop でアニメーション GIF を作る場合は、レイヤー毎に各コマの画像を作り、Adobe ImageReady で編集、保存する。

## 概要

GIF とは Graphics Interchange Format の略で、ビットマップデータのファイルフォーマットの一つです。拡張子は .gif です。

扱える色数が 8 ビット (256 色) までのインデックスカラーで、LZW という圧縮方法が用いられているファイルフォーマットです。8 ビット (256 色) までのインデックスカラーしか扱うことができないため、写真など連続的な階調のある画像には不向きですが、平坦な階調の画像や同じ色が続いているような画像には向いています。PNG (Portable Network Graphics) が誕生する以前は、Web 上のイラストやロゴなど平坦な階調の画像といえば GIF でした。

1994 ~ 1999 年にかけて LZW という圧縮方法に関する特許問題が、GIF を利用するソフトウェアや GIF の利用に関して起こり、PNG が開発されたという経緯があります (LZW の特許は 2003 年で有効期限が切れました)。PNG は 24 ビットのフルカラーも扱えますが、8 ビットまでのインデックスカラーも作成でき、以前は PNG も Web ブラウザの対応が不十分などの問題がありましたが、イラストやロゴなど平坦な階調の画像に関して、現在は PNG の利用が進んでいるようです。

GIF のその他の特長としては、複数の GIF をまとめてアニメーションとして表示する機能があり (アニメーション GIF)、初期の Web では簡単なアニメーションといえばアニメーション GIF でした。

また指定した特定の 1 色を透明にすることも可能です (透過 GIF)。

24 ビットカラーなどで画像を作成している場合、GIF ファイルとして保存するということは色数を減らすことになります。ビットマップデータ編集時は、画像処理ソフトウェアのネイティブなファイルフォーマット (Adobe Photoshop であれば PSD) など非圧縮のファイルフォーマットを用い、最終的に GIF にする場合は編集終了後に一度だけ GIF として保存するのが良いでしょう。